

もっとギャラリーが観戦しやすいようにしてほしい・事前に HP 等で観戦に関する情報提供を行う・会場内の動線の整理 ・現状の観客動員数では必要以上のパスコントロールは不要
AT クラスのスーパーカー化は、ギャラリー的にはありますが、本来の趣旨はいかがなものでしょうか？ 全日本だからこれでも良いとは思いますが・・・
今年初めて参加しましたが緊張感や雰囲気など、あの場所でしか味わえないなと感じました。
主催と選手間での情報共有の場がない
SNS などでもっと宣伝してほしい。選手からの発信がほとんどで、会場が積極的な様子はあまりみられない。一般人だった場合、知る機会がない。
ジムカーナ人口の減少とともに、誰でも参加出来るため、ステータスが低くなってしまったと思います。
実力や実績のあるドライバーが参加できる大会になってほしい。クラス・会場によっては全日本より地区戦の方が熾烈な戦いになっている。
現在の市場規模で年間8～10戦のシリーズ戦は身の丈に合っていないと感じます。年1の全日本選手権で十分ではないでしょうか？
主催者は観る人を楽しめるような興行性を出して欲しい。選手はどんな小さな事でも必ずスポンサーを獲得し、各地区を代表するドライバーという自覚をもって熱い戦いを魅せて欲しい。また、主催者間や選手間と情報共有、意見交換を積極的且つ建設的に行なって欲しい。
誰でも参加できる全日本とはいかがなものかと思います。参加台数を絞ってもう少し選ばれしもの大会になって欲しいです。
費用だけが嵩む、金持ちの道楽。
気軽に観戦に行こうとしても、観覧場所や駐車場等の情報が少ないので諦めてしまう
シリーズ負うには金銭的負担が大きいトップカテゴリだから仕方ないかなと。
エントリーフィーによる運営には限界があります。ギャラリーをたくさん呼べるプロモーションや Youtube の生中継など、JAF が先頭に立って行っていただくことで、オーガナイザーやエントラントの負担を減らし、競技として継続していけるようにしてほしいと思います。
全日本クラスだけではないと思うが、規定外の変更をしていると思われる車両(特に PN クラス)が見受けられるため、そういった車両を無くす努力をして欲しい。
主催者は興行としてやって欲しい
年間通して参加することで初めて分かることが多い 参加していない外野が何を言おうとも、やっている本人達は真剣なので、文句がある方々は、全日本の場に来て、意見を言ってください。
出たい！大会から、知り合いが出てから見よう！位の感覚になりました。
他のスポーツ同様、選手や選手の技術に重きを置き、それらをしっかりプロモーションするべき。
走りだけでなく、考え方、取り組む姿勢...など、全日本選手権だからこそ皆さんから学べる様々なことが多いため参加させてもらっています。
今全日本ジムカーナを運営していただいている方々や皆様は何を求めているのか。若者の車離れやモータースポーツの衰退を止めたいと思わないのか。ベテランやお金持ちの方々に照準を合わせるなら別に今のままで構わないが、新たにモータースポーツ人口をジムカーナという切り口で増やしたいなら宣伝広告活動に力を入れて、新参者が参加しやすい体裁を整えるべきだと思う

主催者の負担を減らす、開催方法システム化も、今後必要かとおもいます。主催者が前のめりな開催には、自然と人が集まるとおもいますし。
PN クラスの車両が実際の車両規定通りに作られているか疑問である(吸排気、エンジン内部加工、ECU 等の改造)。年に数回、完全に規定に沿った車両である事を確認してみる機会を、再車検等で設けるべきなのではないか？
主催者が金儲けに走っている
PN としてあるまじき車両の人、勝てたとして楽しいですか？
選手、JAF、各オーガナイザーがバラバラで、好き勝手にやりたいことをやっている。相当な痛みや苦勞が伴うが、今こそ同じ方向を向けるような努力が全員に必要。
何か動いているのかわからない選手会は存在価値があるのか？全日本格式である必要があるのだろうか？開催規模からして地方格式でよいのではないだろうか？
PN クラスで目視レベルで速すぎる車を規制して欲しい
BSC クラスができ、盛り上がっているのは良いことだと思います。しかしそれと相反して SA 車両勢には厳しい環境だと思います。地方選手権からのステップアップが難しくなっていると感じます。
タイヤメーカーが限られてしまう
やはり最高
一部のトップ選手がいつまでも上位にいて下の世代が伸びない。チャンピオン獲得回数でカテゴリー分けしてプロクラスを作るべき。しかし、ここで言うプロはジムカーナで生計を立てる意味ではなく、ある一定以上の技量で認められたモノの意味
誰でも出れたり、出ればポイントがもらえるクラスが有るなど、ジムカーナの頂点らしさに欠ける
YouTube の中継映像が走行車両を追っていて見にくい
20 年近く全日本を追っていますが、、選手側はパドックとかコミュニケーションツールとかすごく進化を感じる一方、主催者側は変わらない、時代に合わせたアップデートができていないなという印象です。あと、主催者間の横通しはもうちょっとしっかりした方がいいと思います。事前に根回してたら少なくともあんな年間カレンダーにはならないんじゃないですか？
オートマクラスが目指していたものと全然違うと感じます。アルピーヌの様な車両は別にしないと他の車両は勝目ありませんし、なにより電気式駐車ブレーキとそうで無い車両で分ける必要は無いと思います。逆に間口を狭める結果になったと思います。
主催によって内容にムラがありすぎる。もう少し他の主催者の盛り上げ方を学んで欲しい。
一般の方が観戦するにはハードルが高く感じる。特にゲストパスの入手方法。知名度不足から来る絶対的観客数が少ないのにも問題を感じる。観客が増えればエントリーフィーも下げられるはず。
今でも一定の存在意義はあると思いますが、停滞、ジリ貧を打破するアクションに迫られた状況にあると思います。
広告やアピールをして集客や知名度を上げてほしい。
ファンサービスを増やしてほしい。(同乗以外で)例 お昼のじゃんけん大会で当たった人は、別の大会(全日本に限る)のチケット料 300 円引き(払い戻し等で対応)
なぜ B 車両と C 車両を同クラスにしたのか不可解。
地方選手権以下とは異なる「全日本ジムカーナ」という別の競技会場選定とその前提にある過度な安全基準のため、コースが高速化し、技術よりも車両やタイヤの寄与率が高まっているジムカーナの原点に立ち返り、技術を見せる／技術で魅せる競技として欲しい

実質的にシリーズ統括を行う団体が無い事が最も大きな問題。シリーズの統一したポリシーがなく、各主催者の運営クオリティにも大きなばらつきがある。

ここどころサーキットトライアル+ちょこっとパイロンみたいなコースが多いが、そういうパワー勝負みたいなものでなく、それぞれジムカーナのようなコースを設定してもらいたい。ロードスターがサイド引いてやっと曲がれるみたいな感じの。PE1 クラスに付度するのも良いが、それによって他のクラスが犠牲になるのはよく無い。何なら別のコースでも良いと思う。

公開練習と決勝が殆ど同じコースの事が多いがこれもよく無い。オフィシャル的には楽なのだろうが。日曜の朝コース図を見て選手達がびっくりするくらい前日と違うのもジムカーナの醍醐味なのではないだろうか？

ダブルヘッダーが増えたことは大会としてどうなのか。ドライバーの得意不得意が生じてしまうので全戦でダブルヘッダーにしたほうが良い。真夏のジムカーナが暑すぎます。ドライバー、エントラント、関係者の3者が熱中症にならない安全な競技進行をお願いしたいです。

参加してる選手って楽しんでるんです??? 中村社長にはお伝えしましたが...2022年までにネットに流れてましたが一部の選手のネガティブキャンペーンを誰かが止めるべきだと思います。それ見て何人が遊びたいと思うのでしょうか？

もっと、観て楽しい、やりたくなる、憧れるスポーツにする。そのための車両規定やクラス、運営を考える。今のままでは減びる。

今も昔もタイヤサポートを受けている選手が圧倒的に有利なのは変わらない。この状況は、これから全日本選手権を目指す選手にとって、良いとは思えない。地方選手権の上位ドライバーでさえ、全日本選手権は別の競技と考えてしまうのでは？

金曜日練習会は不要 完全2日にしてくれないと、コストダウンにならないし、普通の人は参加できない。北海道、九州にしても行くのが大変すぎ地域の人を差別する気はないが、人が集まりやすいところを中心にするのが、イベントとしては当たり前だと思います。

開催スケジュールは月に一回にして欲しい。月二回は仕事を休みに出来ない。

年々格が急降下してると感じてます。後5年持てば良いかなと。

誰でも出れるような大会であって欲しくない。トップと最下位で5秒も10秒もあるひとが出ていては全日本という格式に合っていないような気がする

長年参戦してきましたがいよいよ辛抱の限界というか、愛想尽きかけています。幾度も幾度も選手の声・意向などは汲み入れず、現場を見ず。他に楽しめる場所があるのなら其処でも良くJAF 全日本選手権である必要は無い、今は他に無いからやむなく此処に参加している。これが正直なところです。

地区戦からのステップアップに繋がっていないレギュレーション(各地区がオリジナル化している為)。選手やターマック部会の意見がカレンダーや規則に反映されていない。(現場を知らない、耳を傾けないJAFの体質)

レベルの高い選手がもっと(ジムカーナ界以外に対しても)評価されて欲しいです。チャンピオンが評価されることでジムカーナがよりドライビングの基礎の習得として広まってほしいと感じます。

アマチュアモータースポーツで金曜日から開催する必要性はあるのか？プロレースですら土日開催のみとしている例が多くある。

選手やギャラリーに顔が向いたイベントにはなっていない現状なので、他の人気のある競技を見て何が足りないか勉強して欲しい。

ギャラリーがスタートからゴールまでの全てを見届けられる競技は稀だと思いますので、もっとギャラリーの集客に力を入れてみては？と思います。

Jafのビジョンが全く見えない

行き当たりばったりで、将来的にどうしたいのかが全く見えない。

個人の意見としては、車両を用意して全日本ジムカーナをすべて参戦するとなると家族持ちのサラリーマンでは無理だと思う、反面全日本大会は高嶺の花である点も大事だと考えます。

一般のお客様や車好き、モータースポーツ観戦趣味の層を取り込んで盛り上がって欲しい。特に観戦についてはアプリ開発してライブタイミングでタイムを見れる仕組みが欲しい。

選手の意見が反映されず、JAFの都合の良いようにスケジュールや規定が作られている。

選手の意見や意向を反映して欲しい！10戦なんか誰も望んでいない。

・オートスポーツランドスナガワ、ハイランドパークみかわ 会場環境が悪いところはやめた方がいい。全日本格式に見合った場所でやった方がお客さんも来るのでは？

毎度の規定の変更、カレンダーの設定など、誰が誰のために何を目的にしているのか判らない状況で、先行きはとても暗いと言える

現状は、お金と時間の負担が大きすぎる。お金と時間がある人が出ている。お金と時間があれば誰でも出られるので、低レベルな人も多い。そういう現役選手の意見を聞いて今後の方向性を決めるのは良くない。今やってる人達の当たり前は、世間一般の当たり前では無い。本来は、全日本参戦を断念している人達の意見が大事だと思う。今いる人を減らさないようにすることも勿論無視できないが、新たな人を呼び込むことに重点を置いて改革していく必要があると思う。

よく昔の方が、楽しかったという言葉聞きます それなりに台数もいたし、新しい事への挑戦、導入も良いのですが、見る側、やる側が楽しめる競技になればと思います。

皆お金をかけて速い車を作っているなと思います。

年間開催数が多すぎる

オフィシャルのレベルも含めてなのかも知れないが、ATコース寄りになり過ぎている

現在の全日本ジムカーナは、はっきり言って、昔とは違い、参加者へ時間とお金の負担が非常にかかってしまう大会になっている。裏を介せば、時間とお金さえあれば、誰でも初心者でも参加出来てしまう全日本選手権になっている。最低でも、地方選手権などで実績を積んで一定の資格がないと参加できないよう考えて欲しい。参加台数も、精鋭のみの100台までぐらいが望ましい。全日本ジムカーナ参加者の平均技術レベルが、下がって見えるのが、残念でならない。

クラスは、出来る限り少くし、一つのクラスを多くの選手で戦いたい。

色々意見はありますが、全般的には参戦していて楽しいです。

ちょっと孤立感があって地方戦に出てる人たちからすると憧れの大会という的から離れてしまっている気がします。ただ一度出てみると自分でも走れるんだ~という、想像していたより敷居が高くないというのを感じました。この最初一步を、スター選手が増えてきているので、もっとアピールして人口が増えるように誘致して欲しいなと思いました。